

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和4年度】

(①歴史・文化施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市美感ホール		担当課名	文化・スポーツ振興課	記入者職氏名	事務員 安村侑祐
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市美感ホール条例					
	(2) 施設設置目的	市民文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図る。					
	(3) 施設が有する設備、機能の概要	多目的ホール(255.95㎡ 収容人員270席 固定席221席、移動席49席)、会議室・リハーサル室1(29.7㎡)、会議室・リハーサル室2(28.4㎡)、駐車場なし					
	(4) 施設建設年度	平成2年度					
	(5) 耐震性能の有無	有					
	(6) 将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	空調設備改修(令和7年以降 約3,800万円)					
		給排水管更新(令和7年以降 約1,000万円)					
	(7) 指定管理者名	株式会社 SBSプロモーション					
	(8) 指定期間	令和2年 4月1日 から 令和7年 3月31日 まで					
	(9) 債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 令和2年度 ~ 令和6年度) (限度額 749,000 千円)			
	(10) 施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(11) 自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
	(12) その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(13) 事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14) 利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和4年度)				

区分		R02実績	R03実績	R04実績	R05当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	20,000	11,000	9,000	12,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	8,745	11,499	15,286		
	内訳 (施設・設備ごと)	ホール		6,499	8,739	11,978	
		第1会議室		90	140	307	
		第2会議室		740	690	763	
		併用会議室		1,416	1,930	2,238	
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	ホール (定員 人)	A平日昼間	14.1%	40.2%	18.90%	(利用回数÷使用可能日数)×100
			B平日夜間	39.5%	40.2%	36.80%	(利用回数÷使用可能日数)×100
			C土日祝昼間	39.3%	53.0%	62.50%	(利用回数÷使用可能日数)×100
			D土日祝夜間	10.3%	17.1%	21.60%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		会議室 (定員 人)	A平日昼間	59.5%	81.0%	42.60%	(利用回数÷使用可能日数)×100
			B平日夜間	34.6%	35.4%	28.70%	(利用回数÷使用可能日数)×100
			C土日祝昼間	31.8%	48.7%	44.40%	(利用回数÷使用可能日数)×100
D土日祝夜間			5.6%	10.3%	7.30%	(利用回数÷使用可能日数)×100	
区分		R02実績	R03実績	R04実績	R05当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		780	485	369		
	(3)運営日数		292	306	306	306	
	(4)運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	2.0	2.0	3.0	4.0	

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		R02決算額	R03決算額	R04決算額	R05当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	3,743,592	3,212,476	3,528,802	3,550,000	
	②印刷費	160,850	0	25,245	10,000	
	③通信費	210,999	194,129	193,634	190,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	90,141	132,765	107,485	100,000	
	⑤借上料	216,130	215,160	215,160	200,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	0	0	6,740	10,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	2,401,392	1,817,032	1,567,199	1,400,000	
	計	6,823,104	5,571,562	5,644,265	5,460,000	
	対前年度増減率	22.0	△ 18.3	1.3	△ 3.3	
区分		R02決算額	R03決算額	R04決算額	R05当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	8,286,700	8,610,400	8,607,280	8,870,000	
	消防設備保守点検	189,200	199,100	189,200	200,000	
	警備保障業務	396,000	396,000	396,000	400,000	
	電気工作物保守点検	240,000	266,640	266,640	300,000	
	空調設備保守点検	275,000	305,800	275,000	280,000	
	館内清掃業務	588,500	600,600	711,480	750,000	
	舞台操作管理業務	5,775,000	5,940,000	5,940,000	5,940,000	
	その他	823,000	902,260	828,960	1,000,000	
	②修繕費	561,000	117,480	381,150	200,000	
	③光熱水費	2,298,590	2,613,762	3,180,481	3,000,000	
	④燃料費	0	0	18,546	20,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	8,740	6,740	19,135	100,000	
	計	11,155,030	11,348,382	12,206,592	12,190,000	
	対前年度増減率	72.2	1.7	7.6	△ 0.1	
	(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		17,978,134	16,919,944	17,850,857	17,650,000

(4)合計のうち運営コストの割合	38.0	32.9	31.6	30.9
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	3,567,795	3,093,490	3,550,020	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	52.3	55.5	62.9	

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 施設利用料金収入	3,567,795	3,093,490	3,550,020	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a-トータルコスト)	△ 14,410,339	△ 13,826,454	△ 14,300,837	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)	12,996,000	13,000,000	13,000,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 自主事業の収入	1,350	537,000	401,660	
b) 自主事業の支出	0	902,700	702,550	
収支差額 a) - b)	1,350	△ 365,700	△ 300,890	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%	98%	3	
B サービス内容の満足度	90%	100%	3	
C 従業員対応の満足度	90%	99%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%	97%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%	96%	3	
F 施設の利用者数	9,000	15,286	3	

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	0	【達成できていない点・主な課題】 ・ コロナ禍で、制限を設けていたため。 【いつまでどのように対応するか】 ・ 感染拡大防止対策を行いながら、状況を鑑み、制限なしで行うようにする。
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	30	／ 33
----	----	------

V その他自由意見

--